



防犯ふくおか

令和3年2月号
No.783

協会だより



【中央】警察、消防、区・市役所合同による年末年始特別警戒出動式を開催、自治会長の挨拶後、パトカー、消防車、青パト等が区内に出動。



【東福岡】HKT48の2人を一日署長に年末年始特別警戒出陣式を開催。防犯指導員連絡会を開催後、指導員が校区に活動用手袋、マスクを配布。



【早良・城南】昭和59年から職域防犯協会員として防犯活動に携わってこられた元防犯協会副会長が、藍綬褒章を受章され、早良署長から伝達。

藍綬褒章



【筑紫野・太宰府】警備業防犯協議会等と商業施設で二セ電話詐欺やDV等の被害防止を広報。銀行強盗対応訓練でカラーボールの投てきも実施。



【八幡東】見守り中マスクを付けて、区役所・警察・消防主催の年末年始特別警戒合同出動式を開催し、白バイ、パトカー、消防車及び青パトが出発。



【戸畑】女優の石志 望さんを一日署長に、警察、消防、青パト等と年末年始特別警戒合同出動式を開催し、参加者の警戒意識と連携を強化。



【豊築】年末年始特別警戒・交通安全出陣式を開催し、白バイ、パトカー、ふっけい君と1市3町の消防車、青パト及びキャラクターが勢ぞろい。



【飯塚】警察、自治体、消防及び防犯ボランティア等による年末年始特別警戒出動式を開催し、白バイ、パトカー、消防車、青パト等が地域に出動。



【直方】県や市と商業施設で女性に対する暴力をなくす運動を広報。直方・鞍手・小竹・宮若各自治体の庁舎で暴力追放・地域安全運動を広報。



【田川】警察及び田川・川崎・添田大任各防犯協会で年末年始特別警戒出動式を開催、各自治体のゆるキャラ8体を見守り隊長に、青パト等が出動。



【うきは】警察、警友会、警察署協議会等と年末年始特別警戒出動式を開催。防犯指導員等とJAやスーパーで二セ電話詐欺等の被害防止を広報。



【大牟田】警察、消防、税関、海保合同による年末年始特別警戒出動式を商業施設で開催し、市長や一日署長の幼稚園児4人が防犯を呼びかけ。

美和ロック サービス代行店 SD

家と皆様を守る番人、悪を見据え悪と戦う(防犯)として「ふくろう」をイメージキャラクターにしました。

早良区 ●(株)エルキー TEL.(092)871-8000
 中央区 ●(株)緒方商店 TEL.(092)521-7408
 博多区 ●(有)鍵のポリスマン TEL.(092)452-3500
 ●(株)アッシュロック TEL.(092)582-1169
 筑紫野市 ●キーラフト(株) TEL.(092)926-8811
 八幡西区 ●八幡キーコーナー TEL.(093)621-2684
 八幡東区 ●(有)村上商事 TEL.(093)681-7491
 飯塚市 ●やのキーコーナー TEL.(0948)22-2169
 大牟田市 ●(有)小山金物店 TEL.(0944)52-3953

●お問い合わせは…
美和ロック株式会社 九州支店
 福岡市中央区大手門2-4-14 TEL.(092)235-3069(代)

にしけい OK!

福岡市博多区店屋町5-10
 ☎ 0120-296-241

にしけい

最高峰の住まいで、最上級のゆとりを。

どんなときも誇らしく、
 なにより安心して住まえるように。
 強さも、美しさも、心地よさも、
 すべてが最高峰の邸宅が誕生。 XEVO PREMIUM

大和ハウス工業株式会社 福岡支社 住宅事業部
 〒812-0006 福岡市博多区上牟田2-11-24
 TEL.092-473-5129 fax.092-473-5127
 www.daiwahouse.co.jp

間をあけて 心は密に 防犯活動!



防犯ふくおか

発行編集

公益社団法人 福岡県防犯協会連合会
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL.092(633)3221
 ホームページ http://www.fukuboren.com/
 印刷 株式会社ダイクン
 TEL.092(738)8825

高齢者を犯罪から守ろう!



- 二セ電話詐欺の被害者の約7割が高齢者(65歳以上)!(本県・昨年11月末現在)
- 高齢者は、ひったくりや空き巣などの被害者にもなりやすいので**十分注意**を!

ふっけい君

二セ電話詐欺

- 色々なことを口実にして、電話をかけてきて、家に来る。
- キャッシュカードを預かったり、別カードにすり替えたりする。
- 預かったり、すり替えたりしたカードで、預貯金を引き出す。
- キャッシュカードを預けたり、暗証番号を教えたりしない。
- 電話で「お金」はすべて詐欺!すぐに家族や警察に相談を!

空き巣、忍込み、居空きなど

- 短時間の外出や自宅にいる時でも、**カギ**かけを徹底しましょう。
- 犯人が危害を加え、凶悪事件に発展する危険性があります。

ひったくり

- バッグ等は、**道路と反対側**にタスキ掛けにして持ちましょう。
- 倒れたり引きずられたりして、けがをするおそれがあります。



◆みんなの絆で、高齢者を見守りましょう◆

- 高齢者が被害にあわないように声をかけを!
- 高齢者が孤独にならないように気配りを!
- 別居中の両親等に被害はないかの確認を!

特別防犯支援官委嘱式



福岡県警察では、昨年12月、本県を活動拠点とするHKT48に、二セ電話詐欺を防ぐ特別防犯支援官を委嘱しました。

委嘱式では、HKT48を代表して田中美久さん、運上弘菜さんが、「福岡県から二セ電話詐欺を撲滅します。」と力強く決意を表明しました。

性犯罪の被害を防ぎましょう!

県内の性犯罪(強制性交等、強制わいせつ)の被害届~昨年11月末209件(前年同月比-80件)

被害状況

- 10歳代が全体の**46%**、20歳代が**29%**(10歳代と20歳代で約7割)
- 有職者が全体の**38%**、小学生以下が**21%**、中学生・高校生が**19%**、大学生が**9%**
- 住宅(一戸建、中高層等)が全体の**40%**、道路上が**22%**
- 21時~翌2時台が全体の**36%**、15時~20時台が**30%**

防犯ポイント

- ◆女性の夜道の一人歩きは、危険がたくさん!
 - 駅やコンビニ等を出て、後をつけられていないか注意する。
 - 明るい場所や人通りの多い道でも油断せず、周囲を警戒する。
 - スマホの操作や音楽を聴きながらの、**ながら歩き**をしない。
- ◆家やマンション等にいても、油断しない!
 - 駐車場やエントランスに出入りする時は、周囲に注意する。
 - 玄関を開ける前に周囲を確認し、入ったらすぐに施錠する。
 - オートロックや高層階でも用心し、玄関・窓は施錠する。

わたしの「みまもり」アプリ

みまもっち

好評配信中

App Store からダウンロード
 Google Play でインストール

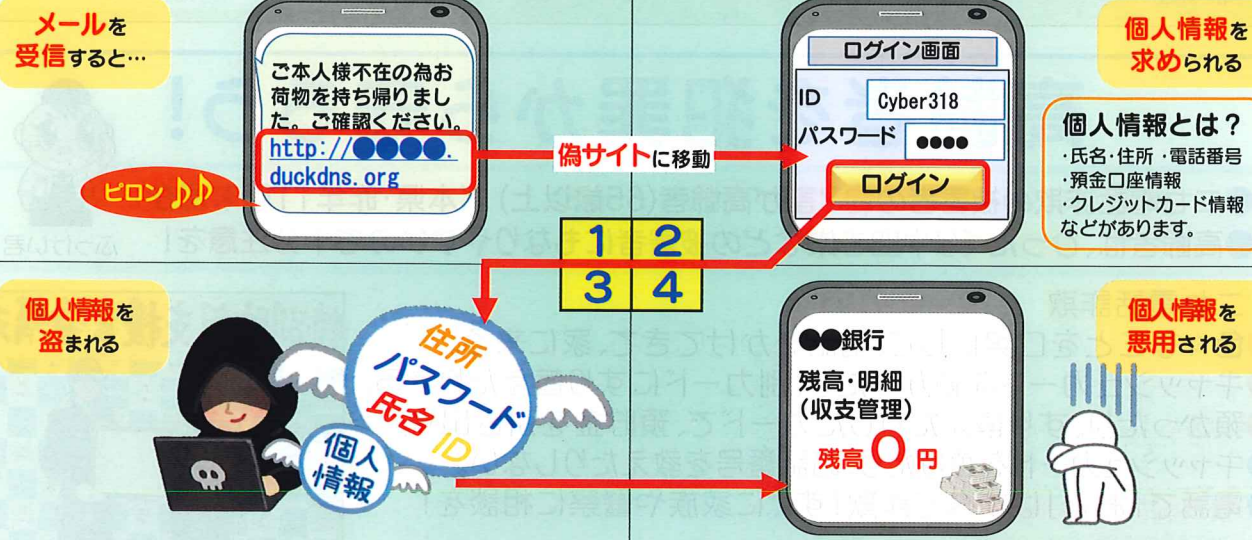
「みまもり」ポイントはココ!

- 1 着て守る
- 2 アプリが守る
- 3 帰る守る

鬼は外 みんなで安全の 豆まきを!

「フィッシング」に要注意!

～2月1日～3月18日は「サイバーセキュリティ月間」～



フィッシングの対処法

- 身に覚えのないメールは開かない!
- メールのURLからアクセスしない!
- 個人情報を入力しない!
- メールの内容を安易に信用しない!

個人情報の入力を求めるメールはフィッシングを疑いましょう!

最新の手口はこちら↓

銃器犯罪のない安全な社会を!!

～あなたの情報が拳銃を根絶～

福岡県では令和2年中、拳銃発砲事件はありませんでしたが、拳銃を28丁押収しています。凶悪事件に使われる拳銃を押収するため、

- ネット上で拳銃が売られている!
 - 拳銃を見た!
 - 暴力団員風の者が空き家・空き地に入出して、何かを隠していた!
 - モデルガン改造しているガンマニアがいる!
- など、拳銃に関する情報をお寄せください。



あなたの情報が、けん銃根絶につながります。

けん銃110番報奨制度

匿名・匿名を問わず、あなたの情報により銃器等が押収され、かつ発砲者が検挙された時、状況に応じて報奨金が支払われる制度です。

0120-10-3774

防犯ボランティア 筑紫地区 ついで隊 の活動

筑紫地区(大野城市・春日市・那珂川市、筑紫野市・太宰府市)では、平成16年に発足した買い物について、ウォーキングについて、散歩について、通勤・通学についてに見守りなどの防犯活動もするついで隊の活動を推進しています。

昨年11月、那珂川市区公民館連絡協議会の働きかけで新規登録された34名に、中央公民館で活動要領を説明し、ついで隊腕章を交付しました。

これにより筑紫地区ついで隊の登録者数は10,237人となりました。

自転車に防犯登録を!

入学や就職等で自転車を購入される方へ

防犯登録は、**自転車の盗難防止**と、盗難にあった自転車や放置された自転車を**早く持ち主に返還**することが目的です。

～自転車に防犯登録、止めるときはツーロック～



- 防犯登録は、自転車防犯登録店で新品自転車を購入する時に、一緒にできます。
- 中古自転車の場合は、各地区の防犯協会、交番、駐在所でできます。
- お問い合わせは防犯協会等に。福岡県防犯協会連合会のホームページにも掲載しています。

防犯ボランティア団体を応援!



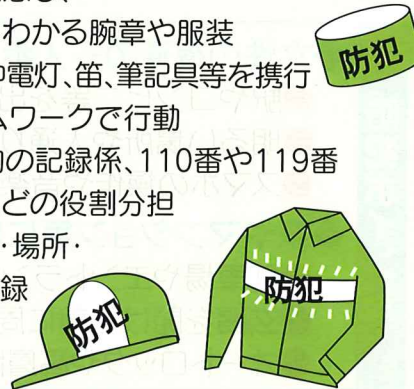
ガソリン代等の割引を行う給油所には、福岡県警と県防犯協会連合会が「青パト応援の店」ステッカーを交付しています。

◆詳しくは県警ホームページをご覧ください◆

防犯パトロールを安全に!

防犯パトロールをする時は、新型コロナウイルス感染症などの感染防止や事件事故による受傷防止に十分注意し、

- 防犯活動中とわかる腕章や服装
- 携帯電話、懐中電灯、笛、筆記具等を携行
- 複数で、チームワークで行動
- リーダー、活動の記録係、110番や119番への連絡係などの役割分担
- 活動した日時・場所・参加者等の記録をしましょう。



IDや パスワードの入力は 要注意!

地域の力 頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介(ペンリレー)

◆北九州市立大学防犯・防災プロジェクトMATE's(メイツ)◆ (活動地区～北九州市小倉南区)

私達の団体は、北九州市立大学地域教育共生センターの学生プロジェクトとして平成22年に発足し、

- 地域の防犯防災意識の向上を目指した取り組み(例えば「小倉南区内の小学校における地域安全マップ作り」)
- 防犯キャンペーンへの参加
- 災害発生時の緊急支援活動などを行ってきました。

現在もプロジェクトメンバー約30名で、地域の防犯防災意識の向上を目指し、地域の方々と一緒に活動しています。

これからも大学生としてのフレッシュさと柔軟な思考を活かしながら、地域の防犯に貢献していきたいと思ひます。



◆田川市まちぐるみ子ども安全連絡会議◆ (活動地区～田川市)

私達の団体は、田川市の安全・安心なまちづくりを目的として、田川市教育委員会を中心に平成21年から活動しています。

- 毎週4回、登下校時の子どもの見守り
- 青パトでの防犯パトロール
- 高齢者等への声かけ

などを行っており、特に、地域の安全と、子供達が犯罪の被害や交通事故に遭わないようなパトロールを心がけています。

また、昨年は、警友会田川支部の方々が私達の活動に加わっていただき、更に青パト活動等が活性化されました。

今後も、活動を継続的に行い、田川市の安全・安心なまちづくりに寄与できるように努めていきます。



暖かい 家族の絆で 非行防止!

令和2年度 福岡県 更生保護功労表彰受章者

- 藍綬褒章受章
 - 日隈 一憲 (宗像市)
- 全国保護司連盟理事長表彰
 - 植木 健二 (福津市)
- 九州地方更生保護委員会委員長表彰
 - 濱崎 保之 (宗像市)
- 九州地方保護司連盟会長表彰
 - 井ノ上 義憲 (福津市)
 - 占部 泉 (福津市)
 - 下山 昭博 (福津市)
 - 福地 幸子 (宗像市)
 - 増田 裕俊 (福津市)
 - 鷺野 正和 (福津市)
- 九州地方保護司連盟会長感謝状
 - 植木 美紀子 (福津市)
- 福岡保護観察所長表彰
 - 石松 巧 (宗像市)
 - 井土 敏明 (宗像市)
 - 田中 雅子 (福津市)
- 福岡県保護司会連合会会長表彰
 - 高山 芳文 (福津市)
 - 横山 誠 (福津市)
- 福岡県保護司会連合会会長感謝状
 - 山本 多津子 (宗像市)
- 福岡県知事感謝状
 - 池浦 純二 (福津市)

地域の安全安心を願って



宗像区更生保護女性会 会長 清武 紀美子

今年、更生保護女性会としての活動がコロナの関係で何も出来ておりません。どの団体も同じでしょうが、残念でなりません。本来私共の活動は、『やれる人が、やれる時に、やれる範囲内でやる。』とやさしいものです。宗像区には、更生保護施設などが無いので直接的な活動は何もできませんが、社明運動や防犯講演などへの参加、又小中学校への関わり、地域の安全安心を願ひ、更生保護を柱に皆で心を一つにボランティアをしています。ボランティアなのですが、実は、元気を頂いています。



更生保護以前に犯罪の無い社会を、切に望みます。ある出来事を境に被害者・加害者になる本人だけでなく回りの人も巻き込む、そんなことが少なくなる様に日々願っています。

新任保護司から



福津市 新海 秀俊

令和元年九月一日に保護司を拝命し、更生保護に関わることができ、大変うれしく思います。宗像市では赤間小学校、福津市では福岡南小学校の校長として子どもたちの成長を支援する仕事に携わることができました。保護司としては未熟でありましたが、先輩方や観察官の皆様にご指導を賜りながら、対象者や引受人の思いに寄り添い、少しでも更生の力になることができるよう、精進してまいります。



福津市 中村 清隆

私でいいのかと思いましたが、様々な経験を生かし、犯罪予防や再犯防止に努めていければと思っております。コロナ禍等で、新任研修を終えることなく、二件の案件を受け持ち、不安だらけでしたが、先輩保護司の皆様にご相談しながら、一歩ずつ前へ進むことができています。受け持った方やその関係者の方々に寄り添い、再犯防止等に寄与できるように頑張っております。どうぞよろしくお願いいたします。



宗像市 井上 崇

令和元年九月一日に保護司の委嘱を受けました。今現在一

名の方の生活環境調整を担当させていただいています。自分自身保護司としての役割を果たせているかわかりませんが、先輩保護司の先生方のご指導を仰ぎながらできることを努力していく所存です。若輩者ですが、よろしくお願ひいたします。



宗像市 三好 康之

令和二年三月三十一日付で保護司に就任しました。昨年に宗像市職員を退職しました。現職最後の三年間は、担当部長として保護司会総会などで挨拶をさせていただきましたが、まさか自分が保護司になるとは思いもよがりませんでした。今年度はコロナ感染防止のため活動がほとんどできず、全くお役に立っておりませんが、少しでも早く保護司として活動できるように努力していきたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

保護司の異動

【退任】長い間ご苦労様でした
薄 鉄治(宗像市) 四月三十日付

編集後記

今回は、市民の皆様様に保護司活動とは、どんな活動かが理解できるように紙面を工夫してみました。私たちの活動を少しでも理解していただき支援していただければ幸いです。
編集員一同



発行責任者 日隈 一憲
宗像保護区保護司会
事務局 宗像保護区更生保護サポートセンター内
宗像市東郷2丁目1番43号201
TEL 0940-72-1931
FAX 0940-72-1932

新型コロナウイルス禍での新体制

宗像保護区保護司会

会長 日隈 一憲



令和二年度の総会は新型コロナウイルス禍の中での出発となりました。宗像保護区保護司会とサポート

センターの運営、組織の体制づくりに、今年度は執行部役員の業務を十一名の企画調整保護司がそれぞれに役割を分担し、組織運営に関わっています。例年七月に行っている「社会を明るくする運動」は、コロナ禍のため街頭啓発が行えませんでした。小・中学校への作文依頼については、夏休みの形態が変わる大変な時に、各学校のご協力をいただき感謝申し上げます。今後の取り組みは、サポートセンター運営の充実はもちろん宗像・福津両市支部業務を一元化し、更生保護活動の基盤整備に取り組みたいと考えています。「犯罪のない明るい社会」の構築に地域社会においても息の長い支援と協力をお願いいたします。私は昨年春に藍綬褒章を受章いたしました。保護司の職に携われたことに改めて感謝し、更生保護活動の精進に努めて参ります。

福津支部活動の紹介

福津支部長 城戸 克哉



福津支部は二十名の保護司が活動しています。今年度は新型コロナウイルスの影響で思うように活動ができませんでしたが、市内の小中学校から多くの作文の応募をいただきました。七月の強調月間には、市内十三ヶ所に「社明看板」を設置しました。地域の皆様、これからもご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

宗像支部活動の紹介

宗像支部長兼保護区事務局長 原口 貢



本支部では二十三名の保護司が活動し、犯罪予防の研修や社会を明るくする運動に取り組んでいます。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため十分な活動ができませんでした。社会を明るくする運動の作文募集では、小中学校からたくさんの応募をいただきました。また、啓発活動については、宗像市のご協力で宗像市の広報誌に掲載していただきました。今後もこのような活動を通して市民の皆様への安全安心に尽力していく所存です。

保護司信条

- 私たち保護司は、社会奉仕の精神をもって、
- 一、公平と誠実を旨とし、過ちに陥った人たちの更生に尽くします。
 - 一、明るい社会を築くため、すべての人々と手を携え、犯罪や非行の予防に努めます。
 - 一、常に研鑽に励み、人格識見の向上に努めます。

活動紹介

研修部は毎年、年三回の定例研修を計画しています。しかし、今年度はコロナウイルス感染防止のため、第三回目を何と十一月に行いました。「対象者の実態把握」について、福岡保護観察所の保護観察官 金丸 亮氏をお迎えして実施しました。

犯罪予防活動部

犯罪予防活動部は、地域における犯罪予防として、社会を明るくする運動への参画や警察署・保健所などと連携して、薬物乱用撲滅に協力しています。最近、宗像保護区に犯罪は年々減少の傾向にあります。

協力組織部

協力組織部は、現在、組織の在り方について検討しながら、今後、更生保護女性会や協力雇用主・警察等と連携を深め、社会を明るくする運動や地区内の安全安心に取り組みたい所存です。

総務部

総務部は、会の目標実現に向けて主に次のような取組を実施しています。①理事会や総会への提案事項の作成②予算や決算報告の作成③機関紙「むなかた」の発行、その他、更生保護サポートセンターの運営に関わっています。



令和2年度 宗像保護区保護司会役員 理事と担当主任官
前列左から 田中雅子、廣渡孝代、金丸亮主任官、日隈一憲会長、入江きよ子、塚本けさ子
後列左から 内田龍男、鷺野正和、城戸克哉、原口貢、井ノ上義憲、平田良枝

二度としない気持ちを持つことが大切だと書いてありました。その時に私が思い浮かんだのは、一学期の終業式にあった生活指導の先生の話です。「一学期には、ふみきりで遮断機がおりているのにくぐってわたったこと、旧校舎の窓ガラスが割られていたこと、消火器にいたずらがされていたことがありました。しかし、全校放送で話をすると、その後、同じようなことは一度も起こっておらず、一学期にあつたいい出来事でした。」とのことでした。私は、このお話が犯罪や誤ちをくりかえさないためにつながるのではないかと考えました。

つまり、繰り返し同じようなことをしていないところがよかった点です。きちんと自分がやってしまったことの重さを感じて、「反省」すれば犯罪や誤ちは減っていくはず。そして、同じ失敗を繰り返さないという自分自身の気持ちに負けないことが大切だと思います。

このことから、中学生の私たちにできることは、自分はもちろん、自分以外の人の失敗もしっかりと受け止め、今後の人生に生かすこ

**作文コンテスト
応募状況** 令和2年9月

学校名	応募数
吉武小	20
赤間小	162
赤間西小	72
自由ヶ丘小	103
自由ヶ丘南小	64
東郷小	5
南郷小	37
日の里東小	40
日の里西小	69
玄海東小	18
玄海小	14
地島小	3
神興小	44
神興東小	74
上西郷小	25
福間小	157
津屋崎小	1
勝浦小	18
小学校合計	926
城山中	9
自由ヶ丘中	305
河東中	211
中央中	410
日の里中	105
玄海中	102
福間中	835
福間東中	465
津屋崎中	1
中学校合計	2,443
総数	3,369

(作文コンテスト)は「社会を明るくする運動」の一環として、日常の家庭生活や学校生活の中で犯罪や非行などについて考えたこと、感じたことを書き、理解を深めてもらうことを目的として行なわれています。今年も多数の応募をいただきました。ご協力、ご指導くださいました先生方や関係者に心より感謝申し上げます。

第70回 「社会を明るくする運動」 作文コンテスト受賞作品

宗像保護区最優秀賞 (小学生の部)
宗像市立自由ヶ丘小学校
六年 西田 麻奈未

最近、インターネットの普及が進み、いろいろな事がネットで見れたり、買えたりする便利な世の中になってきました。けれど、その便利な世の中のせいで、簡単に人を傷つけたり、命をうばったりする事が出来てしまっています。

私がインターネットで動画を見た時も動画のコメントらんに、とくめいでその人に対するきつい言葉や、傷つくような言葉が並んでいたのを、何度も見たことがありますが。最近ではネットでの誹謗中傷によってお亡くなりになった芸能人がいる事もニュースで報道されています。私はそのニュースを見て、なぜ、人は会った事も見た事もない人に対して、暴言を書き込むのかと、疑問に思いました。誹謗中傷をおこなう人の理由として大きく分けて次の二つがあげられます。一つ目は、ネットでだれかへの暴言を書き込むことで気持ちらしをしていることです。仕事先や学校などで何か失敗してしまったり、なんらかのいやがらせを受けていたりするとストレスがたまり、そのストレスをネットで誹謗中傷することによって晴らしていると考えられます。私も何かいやなことがあつたりした時には、



その気持ちを何かで発散したくなるし、ときには八つ当たりしてしまふこともあります。誹謗中傷をしてしまう人も同じ気持ちで、言葉には表わしにくいようなモヤモヤした気持ちがあり、そのモヤモヤした気持ちを誹謗中傷して、発散しているのではないのでしょうか。もう一つの理由としてあげられるのは、愉快犯です。愉快犯とは、人をきょうふにおとし入れてその人の反応を楽しむというひどい犯罪です。

だけれど誹謗中傷されると傷つくし、人によってはうつ病などの病にかかってしまうこともあります。誹謗中傷は、いじめやゆうかみなどで楽しむ愉快犯にとつても、とくめいでできることもあり年々増えてきています。また、最近では、新型コロナウイルスに感染してしまつた人への誹謗中傷も多くなつていきます。私は、ネット上での誹謗中傷におそれ、自分の本心に

宗像保護区優秀賞作品

- 小学校
 - 赤間西小学校5年 中村 理子
「犯罪のない社会にするには」
 - 勝浦小学校6年 中島 七海
「未来を考えて世の中の心の笑顔を満開に」
- 中学校
 - 福間中学校3年 長谷川 蒼
「誰もがガンジーのように優しい社会」
 - 城山中学校2年 伊藤 りさ
「犯罪や非行をなくすために」

**宗像保護区更生保護
サポートセンター紹介**



サポートセンター内
面接用シールド設置

開所日時: 毎週火・水・木・金曜日
(祝日・盆・正月を除く)
: 午前10時から午後4時まで

更生保護サポートセンターではこのようなことに取り組んでいます。

保護観察の
支援

犯罪予防活動の
推進

地域の関係
機関や団体
との連携

保護司会の
運営

住所: 〒811-3436 宗像市東郷2丁目1番43号201
TEL: 0940-72-1931 FAX: 0940-72-1932

宗像保護区最優秀賞 (中学生の部)
一つの失敗を社会の力に

福津市立福間中学校
二年 吉本 早希

言いたい事を書き込めなかつたりする世の中を変えていかないといけないと思いました。

日本にはさまざまな犯罪があります。けれども、その犯罪一つ一つには解決策があると思います。たとえば、防犯カメラの数を増やしたり、あいさつをする人を増やしたりすることだと思えます。また、ほとんどの人には大切な人が一人でもいるでしょう。その大切な人を傷つけたくない。がっかりさせたくない。という気持ちがあるの

この世界に生きる人々が、過ごしやすい、楽しいと思える社会にするためには、どうしたらよいのでしょうか。そして、中学生の私たちにできることは何でしょうか。

私がこの夏、犯罪について考えるきっかけとなったのは、元プロレスラーのKさんの自殺という事件に衝撃を受けたからでした。私は、原因になった番組を見ていなかったため、ニュースで話題になるまでは何も知りませんでした。この事件から、たった一台のスマートフォン、たった一つのコメントがたくさん積み重なることで人の命までもうばつてしまうことに気がきました。

そして、私の知らないところで軽い気持ちでコメントを書き込んだ人達によって、苦しんでいる人はたくさんい



で、犯罪する人が少なくなりません。もし、大切な人がいない人には、近所の人の会話や、すれちがった人のあいさつでも犯罪を止めることができると思えます。さまざまな技術が成長していく中、その技術を悪用するのではなく、犯罪を減らすために使われ、犯罪を減らすためにもつと犯罪について知り、明るく、安心できる社会へ変えていかないといけないんじゃないかと、この作文を書くことよつてあらためて思いました。

るんだと感じました。だから私は、一刻も早くひどい言葉を書き込む人をとりしまる法律やSNS上のそのような言葉がすぐに削除できる仕組みを整える、などをする事で苦しんでいる人を救う力に少しはなれるのではないかと思います。しかし、ネットに誹謗中傷の言葉を書き込んでしまつた人が後悔しているという記事を目にしました。一度犯してしまつた誤ちは消えませんが、反省し